

第1号様式

令和4年度 保土ヶ谷区障害者自立支援協議会（第2回防災部会）会議録	
日時	令和4年12月8日（水）16:00～17:00
開催場所	地域活動ホームゆめ
出席者	<p>（保土ヶ谷区視覚障害者福祉協会）関塚氏、（ときわ虹の会）菅田氏、加藤氏 （ゆめ）芝氏、（区役所）松月氏、（いわまワークス）戸村氏（希望の家）島田氏 早坂氏 （ハンディジャンプ）樋泉氏、（はる）坂本氏、（区社協）山本氏、清水氏、（タキオン）中木氏 <部会以外の参加者> （コスモリバティ）伊東氏（リ）、（はなかご）長谷川氏、（左近山特別支援学校）五十嵐氏 （コペルプラス天王町教室）八木沢氏（リ）、（夢21上星川）古川氏（リ）、（保土ヶ谷養護学校）和田迫氏 （保土ヶ谷区生活支援センター）平良氏（リ）、（ポート葦）平野氏（リ） ※（リ）はリモート参加 （ゆめあん）菅原氏</p>
欠席者	
開催形態	公開（傍聴人： 名） ・ 非公開
議題	
議事	<p>※この日は佐藤榮一氏を招いて「横浜市災害時における自助及び共助の推進に関する条例」の研修会を開催しました。参加者からのアンケートを紹介します。</p> <p>1.研修の内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「企業体との関係」「地域防災拠点」「医ケア児」の内容について本校の課題と一致する内容であったため参考になった。条例に関しても読み返す良い機会になった ・人員の関係（職員のケガ）により途中退席をやむを得ずを得ない場面もありましたが災害は常にいつ起こるか分からないということを改めて考えられた ・災害が起きる前に防災への取り組み方や事前に築いておく必要のある関係作り等について考える機会となる研修であった。 ・具体的な事例も示しながら説明して下さったので、わかりやすかった。災害が活動中に起きた時の対応（行動）について更に準備を周到にしていかなければならないと実感した。 ・地域との連携の重要性を改めて感じた。 ・日常からの訓練が大切だと思った。地域とどのように取り組んでいけば良いか考えていきたい。 ・女性スタッフしかいないので抱っこ（車椅子なしで）避難できるか？ ・防災に対して全くの素人なので、1つ1つ細かくお話ししていただき良かった。地域との関りが大切だと分かり急に支援を求めてもダメなので、日ごろから良好にしていきたい。 ・改めて自分の立場を考えさせて頂いた。最後の質疑応答が役に立つと思った。（車椅子、EV自動車） ・町の防災組織の現状など知らない話が聞けて、大変面白かった。 <p>2.災害対策について不安なこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・停電時の電力確保（医療機器への使用）、移手段の確保 ・当施設の場所は「水害」も考えなければならない。「児童発達」という点から幼児であるとうい事を考えると「命」を守るための行動をより一層考えなければならないと思うとアイデアが欲しい

- ・事業所（外階段）の階段が通れなくなった場合のためにはしごがあるのですが実際に使用したことはなく、利用者が使用できるのか不安がある。
- ・事業所→避難所のルートが急な登り坂、がけ崩れの危険があり、行くべきか悩んでいる。
- ・すべての災害が、巨大化・多発化されているため不安。
- ・災害対策も「ウィズコロナ」で講じていかなければならないことが不安。
- ・医ケア児をあずかっているため、職員だけで避難することが難しい事が考えられる。マニュアル等は準備しているが、実際に子ども達の安全を守りながら避難場所までいけるのかが不安。
- ・わが子は、近々、グループホームに入居を考えているが、耳が聞こえないのでサイレンはわからない。どこに避難するのかも、どこに居るかにより変わります。福祉避難所の場所も知らない。普段からヘルプマークや耳が聞こえないというバンダナは持っているが不安。
- ・職員が帰宅後に災害が起きたらと思うと不安。
- ・車椅子を利用している利用者が多くなり「避難の時は車椅子を捨てる」とのお話で対策を立てる。

3. 災害対策について取り組みたい事

- ・風水害に対する垂直避難訓練をコロナ及びコロナ対策が軽減されたら実施しようと考えている。
- ・まず自分たちで出来る事と教わった事をひとつひとつ行いたいと思う。
- ・各災害の発生時間を意識して防災訓練にとりくみたい。
- ・家事の際の訓練でいかに速くビルの外へ出られるかの訓練をしたい。
- ・日中震災があった時を想定した訓練を実施したい（利用者は単独で配達に出ている。配達場所は宮田町、天王町、岩井町、保土ヶ谷町）
- ・支援室での防災訓練
- ・自治体や施設内の災害訓練等繰り返し「参加する」「実施」する事を意識していきたい。
- ・震災、火事ともに実際に避難場所まで訓練してみたいと思います。
- ・親の立場で出来る備えについて会で取り組んで行きたい。
- ・職員間の体制と連携の徹底。

4. その他意見など

- ・地域防災拠点との連携・協働について
- ・危機リスクを教示頂ける事で職員全員にも伝えていくことで意識を高めて行ける。
- ・以前行っていた他事業所での避難訓練の参加
- ・マンション、高齢者施設、障害者施設で連携した取り組みをされている自治会訓練見学等
- ・このような研修で何でも吸収していきたい。

次回の防災部会は

1月25日（水）16：00～18：00 ゆめ センター立ち上げ訓練

3月1日（水）16：00～17：00 ゆめ 今年度の振り返りと次年度に向けて